



きよさとっ子

スポーツフェスティバルの「Next One」

校長 遠藤 哲也

5月27日（土）は快晴の下、保護者の皆様、ご来賓の皆様、地域の皆様に温かな応援をいただきながら、清里っ子スポーツフェスティバルを開催することができました。

子どもの学びとつながるものになっているかという視点で見つめ直し、運動会からの大きな変革を図った2回目のフェスティバル。昨年度の反省や地域の皆様からいただいたご意見を踏まえ、子どもが種目に参加するだけでなく、主体的にフェスティバルに関わるためにはどうすればよいのか、昨年度からの「Next One（ネクスト ワン）」を求めて取り組んできました。この「Next One」によって、全ての子どもたちが主人公になる行事にしたいと考えたからです。

当日ご参加いただいた地域の皆様からは、「感動しました。」「すばらしい子どもたちの笑顔ですね。」と、たくさんの誉め言葉をいただきました。

<昨年度からの「Next One」の取組の一つ>

・高学年児童が参画する種目をつくる → 縦割り班種目・全校種目(ダンス)の提案



縦割り班で担当の先生を救出。手をつなぎながら、全員が笑顔でゴールする姿に、会場から大きな拍手が送られました。



全校種目では、途中、音が聞き取りにくくなっても退場するときでも踊り続けるなど、表現する楽しさを存分に味わいました。

後日、6年生からこんな振り返りがあったと担任から話がありました。

【6年生の振り返りより】

・みんながちゃんと盛り上げ役をやっていた。 ・みんなを笑顔にした。

「光が強く当たっているところでは、影は濃く出る。」

とかく人は、明るく照らされているところだけを見てしまいがちです。それは、今回で言うところのフェスティバル当日の子どもたちの姿です。しかし、その裏には、光の強さに比例する強さの影の部分が必ず存在することを忘れてはなりません。6年生の振り返りの話を聞いて、支える側としての喜びを感じる子どもが育まれていると分かった時、このフェスティバルに大きな歴史の1ページが加わったと感じました。そして、その姿が全校に広がっていることに、清里っ子の大きな成長を実感しました。

来年度は、清里小学校創立20周年記念のスポーツフェスティバルとなります。会場や日程、種目等も含めて、子どもが主役となり、影の裏方や盛り上げ役となっても価値のある「Next スポーツフェスティバル」を創り出していけるよう検討してまいります。



5月、6月のトピック

5月15日～なかよし大作戦

「私の好きなものは○○です。先生の好きなものは何ですか？」緊張しながらも、インタビューに一生懸命取り組む1年生の姿は微笑ましい限りです。



5月16日 児童朝会

子どもたちの委員会活動が充実しています。この日は生活向上委員会が、クイズ形式で校内の生活のきまりを出題。縦割り班で上手に話し合いました。



6月2日 避難訓練、引渡し訓練

避難指示の放送で安全に避難しました。校長先生から「全員が満点の避難」になるようお話がありました。引渡し訓練へのご協力ありがとうございました。



6月6日 プール清掃

4～6年生が力を合わせて、2時間以上頑張ったおかげで、ピカピカになりました。間もなく水泳シーズン。存分に楽しんでほしいと願っています。



6月7日 1年防犯教室

市役所市民安全課職員から教えてもらい、大声で助けを呼ぶ、防犯ブザーを押す、初対面の人と適切な距離を取るなど、真剣に練習に取り組みました。



6月7日 5年歯肉炎予防教室

歯科衛生士から、実際の画像を見せてもらい、歯肉を守る大切さを学びました。その後、ブラッシングやデンタルフロスで丁寧に汚れを落としました。



上手に付き合おう ～メディア・本～

5月には「メディアにこここ週間」、6月には「校内読書旬間」を実施しました。子どもたちは、それぞれめあてをもって、メディアを利用したり、本に親しんだりしました。学校では給食の時間に、各学年の子が、メディアとのかかわりで工夫したことやお勧めの本を紹介しました。メディアも本も、家族ぐるみで楽しむ・選ぶ・習慣付けられると素敵だなと思います。

7月5日(水)フリー参観、親子メディア学習会

7月5日(水)はフリー参観(小中学校同時開催)です。メディア学習会(10:30 から12:00 まで)は、区青少年育成会議、学校運営協議会など地域の皆様から一緒に考えていただくよい機会ととらえています。どうぞ足をお運びください。



HP
随時
更新
中